



中村会計だより5・6月号

システムによる事務効率化の取り組み

FX4 クラウドを利用することで取引発生から

経営者の意思決定までのデータの流がスムーズに！

現在、働き方改革に取り組む企業にとって業務時間の短縮が課題になっているのではないかと思います。事務効率を上げることで時間削減、働き方改革の一助となることのできる会計システムがFX4 クラウドです。

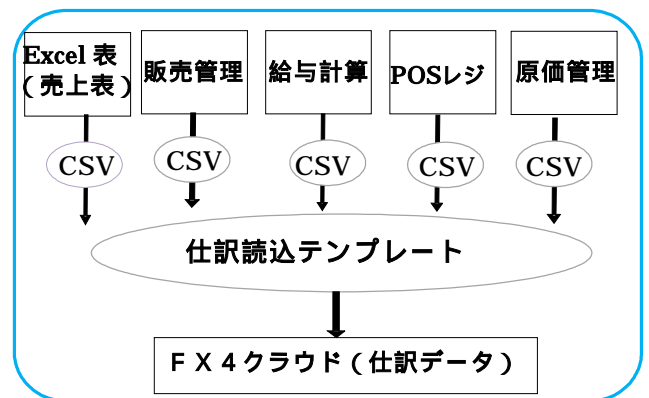


売上、販売管理、給与計算、POS レジ、原価管理と企業内で管理しているシステムは複数あるかと思いますが、それらの各システムと財務データを連携させることで事務の効率化、業績管理、確認のスピードが飛躍的に向上します。FX4 クラウドには多くの機能が存在しますが、事務効率に係る部分について、ご紹介します。

他社業務システムとのデータ連携が容易に行える。

仕訳読込テンプレートの設計機能を使う事で勘定科目や課税区分など業務システム側で管理していない情報を仕訳データに自動的にセットできる。

販売管理等の業務システムから出力されたファイルを仕訳として読み込むことができる。



仕訳入力作業を大幅に省力化できます

RPA(アールピーイー)ご存知ですか？

これまで人間が行ってきた事務作業技術の一部を、ロボットを使って自動化する取り組みのこと。RPA(ロボティックプロセスオートメーション)のほとんどは専用のハードウェアを必要とせず、パソコンなどにソフトウェアロボットとして導入される。

RPAが適しているとされる業務の具体例にはIDやパスワードなどの自動入力や表計算ソフトへのデータ入力、パソコン画面上の文字・図形・色の判別、インターネットからの情報収集、スケジュール登録や自動実行、蓄積されたデータの整理や分析などがあります。

システムを活用した事務効率化の事例を紹介させていただきましたが、FX4クラウドにつきましてはさらに、詳しい情報をお聞きしたい方につきましては、監査担当者にお問い合わせ下さい。

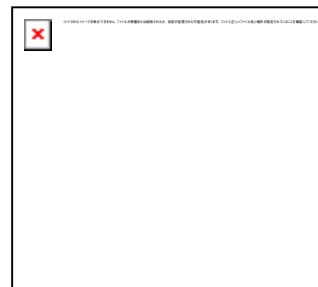
働き方改革、生産性向上につきましても今後情報を発信していきたいと思っております。

TKCモニタリング情報サービス

去年から始まったTKCモニタリング情報サービス（以下、MIS）ですが、新規の利用申し込みが日々増加しています。MISとは、金融機関に決算書を電子データとして提出する仕組みです。税務署へ申告した決算書がそのまま提出されるため、各金融機関からは「信頼性のある決算書」として高い評価をいただいています。そんなMISのメリットをもう一度おさらいしていきたいと思います。

関与先企業様のメリット

- (1) 金融機関に対する**信用力の向上**と**資金調達力の強化**
- (2) **金融機関と会計事務所の協働**による経営支援体制
- (3) 有利な条件（**必要な資金量**、**低金利**、**迅速**）で資金調達



実際に、月次のMISを利用されている関与先企業様で緊急の融資を受けることができたという活用事例も聞いています。これからも普及が続いていき、何年後かにはMISが一般的な仕組みへと変わっていくことも予想されています。現在は借入がないという企業様も会社経営は今後もずっと続いていきます。業績が下降気味になり、急な融資が必要になってからご利用されるのと業績が良いうちからご利用されるのでは金融機関への印象も違ってくるかと思えます。

現在MISをご利用されていない企業様も今一度、ご利用を検討されてみてはいかがでしょうか。

過去にあった税金のお話

時代が「平成」から「令和」になりました。税金も時代背景によりさまざま。贅沢品や嗜好品、戦費調達、経済政策などなど。明治時代から現在まであったちょっと変わった税金をみてみましょう。

うさぎ税・・・明治時代の初期にあった税金。文明開化の東京で、外国産の珍しいうさぎをペットとして飼育することが大流行。次第に投機対象となり社会問題になったことで、1羽月額1円を課税。その後うさぎの投機ブームは終息。

（参考・・・当時の警察官（巡查）の初任給が4円程度）

清涼飲料税・・・大正時代後半に昭和時代初期まであった税金。清涼飲料水で炭酸ガスが入ったサイダーなどの炭酸飲料が課税の対象。当時サイダーなどは消費拡大にともない高級嗜好品と扱われていた。炭酸飲料の中でもラムネは大衆向けとされ、半分程度の税率に。

広告税・・・大正時代から昭和時代初期にあった税金。広告の看板などに課税されていた税金。地方税であったときは静岡県でも課税。その後戦費調達のため国税となり、看板以外にも新聞広告や広告が入ったカレンダーにも課税。

砂糖消費税・・・明治時代後半から平成元年まであった税金。当初は砂糖の色の違いで課税。黒糖が最も低く、白くなるほど贅沢品なので高くなるということに。故意に着色することもあったのでその後改正され、廃止されるまでは製造方法で区分され課税されることに。

扇風機税・・・昭和時代初期にあった税金。地方税として多くの県で課税。県により一律または扇風機の大きさ、営業用やそれ以外などで課税。扇風機には物品税（主に贅沢品や嗜好品を課税対象とした国税）も課税され、一般家庭では扇風機も贅沢品だったよう。